

日本学術会議  
第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会（第26期・第6回）  
議事要旨

日時： 2025年11月21日（金）16:00～16:55

形式： オンライン

出席者： ◎樋田京子、○竹山春子、東原和成、熊谷日登美、石塚真由美、  
熊谷晋一郎、久保庭雅恵、名越澄子、原田慶恵、來田享子

欠席者： 坂内博子、竹中麻子、室田佳恵子

【報告事項】

1) 総会について

10月27日・28日の総会資料7「法人化に関する対応状況と今後の予定」に基づき、樋田委員長から、法人化に関する現在の検討状況について説明があった。

2) 公開シンポジウムについて

10月4日に開催した「科学におけるダイバーシティを考える～自分らしい進路・キャリアパス選択のために～」について、成功裡に終わったとの報告があった。

3) 提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正の実現を目指して—2030年に向けた課題—」の進捗状況について

10月27日に発出された提言「社会と学術界におけるジェンダー平等・公正の実現を目指して—2030年に向けた課題—」の内容について紹介があった。

【協議事項】

1) 委員の追加について

独立行政法人 国立高等専門学校機構 奈良工業高等専門学校校長の近藤利江先生を分科会委員に追加することに関して承認された。

2) 学協会アンケートについて

前回行ったアンケート項目とほぼ同じで、理事・評議員・監事は別々にして、生命科学・理学・工学分野の日本学術会議協力学術研究団体に対し、アンケートを実施することになった。

3) 2026年度の公開シンポジウムについて

2026年の夏頃に、今年10月に行ったシンポジウムの続編を行うことになった。

以上